

第2期富山広域連携中枢都市圏ビジョン（2026改訂版）

改訂内容

1 事業内容等の見直し

(1) 事業内容の見直し

① ガラス美術館を活用した教育普及事業（44 頁）

小学校からの要望により、市立図書館でのプログラムを終了し、ガラス美術館に特化した事業内容に変更

→ 事業内容の変更にあわせ、事業名を変更

〔改訂前〕「TOYAMAキラリ」を活用した教育普及事業

〔改訂後〕ガラス美術館を活用した教育普及事業

② SDGs 推進事業（55 頁）

現役のSDGs サポーター・推進コミュニケーターの活動を強化する内容に変更

〔改訂前〕SDGs 推進コミュニケーターの養成

〔改訂後〕SDGs サポーター・推進コミュニケーター向けの研修等の実施

(2) 重要業績評価指標（KPI）の見直し

① オーバード・ホール（中ホール）を核とした住民参加型イベント開催事業（46 頁）

実績にあわせ指標及び目標値を変更

〔改訂前〕住民参加型イベントに出演する芸術文化団体数 目標 50 団体

〔改訂後〕住民参加型イベントの出演者数 目標 60 人

② 社会インフラの老朽化対策推進事業（52 頁）

実績にあわせ目標値を変更

〔改訂前〕研修会の参加職員数 30 人

〔改訂後〕 同 40 人

2 事業の廃止：とやま経営実践塾開催事業（2025 改訂版の 34 頁）

担当講師の高齢化により、令和7年度から事業の継続が困難になったことに伴い、事業を廃止する。

※ 連携事業は1減の計24事業となる。

3 事業費等について実績を反映

具体的取組（32 頁～55 頁）の各連携事業の事業費等について、実績額や見込額等を更新。